

2023年1月24日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 亮介
(証券コード:7157 東証グロース市場)

ライフネット生命保険
マテリアリティ(重要課題)の特定に関するお知らせ
「生命保険の未来をつくる」をテーマに、サステナビリティへの取組みを推進

ライフネット生命保険株式会社(URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>) 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森亮介)は、持続可能な社会の実現と当社の企業価値の向上を目指して、サステナビリティに関するマテリアリティ(重要課題)を特定したことをお知らせします。

■サステナビリティに対する考え方

ライフネット生命は、2008年の開業以来「正直に わかりやすく、安くて、便利に。」という[ライフネットの生命保険マニフェスト](#)に基づいた経営を行っています。このマニフェストには、相互扶助という生命保険の原点を忘れずに、お客さま視点の商品・サービスの提供を追求する、という強い思いが込められています。

私たちはサステナビリティにおいても、相互扶助の考え方を大切にしています。お客さま、パートナー企業、株主・投資家、従業員に加え、将来の世代も含めた社会を形成する様々なステークホルダーとの相互のつながりを大切にしながら、生命保険の新しい価値を提供し続けていくことが、当社のサステナビリティに資すると考えています。

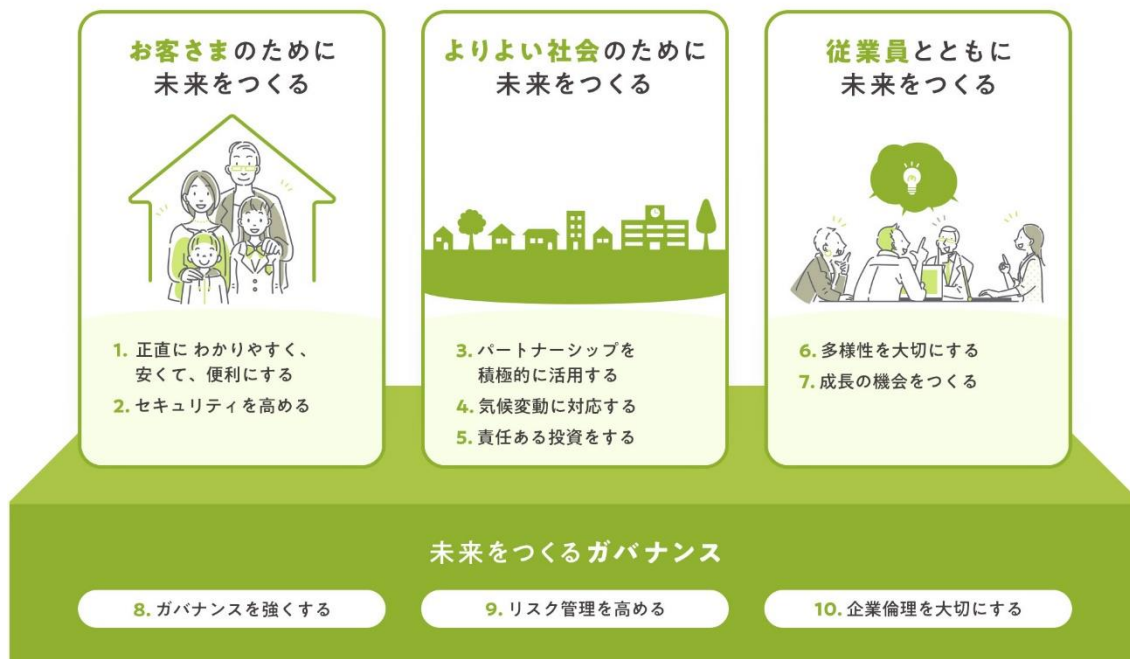
相互扶助という生命保険の原点を大切にしながら、オンラインの生命保険会社の強みを生かして生命保険の未来をつくる取組みを推進することで、持続可能な社会の実現と当社の企業価値の向上を目指します。

■マテリアリティ

当社は、上記のサステナビリティに対する考え方を踏まえて、ステークホルダーにとっての重要度および当社にとっての重要度の高い課題を総合的に評価し、マテリアリティを特定しました。「生命保険の未来をつくる」というテーマのもと、以下の10項目を当社のマテリアリティとして認識し、「お客さま」「社会」「従業員」の各ステークホルダーに対して取組みを進めるとともに、経営の基盤となる「ガバナンス」を継続的に強化してまいります。

なお、マテリアリティについては、外部環境の変化を踏まえて定期的に見直しを行う予定です。

ライフネット生命のマテリアリティ 生命保険の未来をつくる



お客さまのために未来をつくる	
1.	正直に わかりやすく、安くて、便利にする
2.	セキュリティを高める
よりよい社会のために未来をつくる	
3.	パートナーシップを積極的に活用する
4.	気候変動に対応する
5.	責任ある投資をする
従業員とともに未来をつくる	
6.	多様性を大切にする
7.	成長の機会をつくる
未来をつくるガバナンス	
8.	ガバナンスを強くする
9.	リスク管理を高める
10.	企業倫理を大切にする

マテリアリティの特定プロセス等の詳細やサステナビリティへの主な取組みは、当社株主・投資家情報ウェブサイトにて公開しています。

- ・ マテリアリティの詳細: <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/sustainability/materiality.html>
- ・ サステナビリティへの主な取組み: <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/sustainability/sasb.html>

今後、特定したマテリアリティを踏まえてサステナビリティに関する取組みを一層推進し、持続可能な社会の実現と当社の企業価値の向上を目指してまいります。

ライフネット生命について URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>

当社は、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念のもと、インターネットを主な販売チャネルとする生命保険会社です。デジタルテクノロジーを活用しながら、保険相談、お申し込みから保険金等のお支払いまで、一貫してお客さまの視点に立った商品・サービスの提供を実現するとともに、オンライン生保市場の拡大を力強く牽引するリーディングカンパニーを目指します。

会社および商品の詳細は <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。
株主・投資家向けの情報は <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 03-5216-7900